## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月13日

上場会社名 徳倉建設株式会社

上場取引所 名証二部

コード番号 1892 URL http://www.tokura.co.jp

代 表 者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 徳倉 正晴

問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名) 石原 重保 TEL (052) 961—3271

四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日~平成20年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
21年3月期第3四半期	28, 547 $\triangle$ 17. 8	△361 —	△349 —	△232 —
20年3月期第3四半期	34, 737 —	125 —	208 —	189 —

	1 株当 四半期約	. – ,	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益		
21年3月期第3四半期 20年3月期第3四半期	円 △10 8	銭 92 90	円		

#### (2) 連結財政狀態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり約	屯資産
21年3月期第3四半期 20年3月期	百万円 37, 220 33, 864	百万円 6, 027 6, 484	13. 8 16. 6	円 241 263	銭 77 11

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 5,152百万円 20年3月期

5,608百万円

### 2. 配当の状況

		1株当たり配当金								
(基準日)	第1四	半期末	第2四	半期末	第3四	半期末	期表	末	年	間
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
20年3月期	_		_				3	00	3	00
21年3月期	_		_		_		_			
21年3月期(予想)					_		3	00	3	00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

### 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上酒	高	営業	利益	経常	利益	当期	純利益		当たり 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	9 %	円	銭
通期	45, 000	$\triangle 9.8$	500	$\triangle 21.2$	450	$\triangle 26.6$	200	△31.6	9	38

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有 (注)詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有② ①以外の変更 : 無

(注) 詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

21年3月期第3四半期 22,072,850株 20年3月期 22,072,850株

② 期末自己株式数

21年3月期第3四半期 762,492株 20年3月期 756,940株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)

21年3月期第3四半期 21,314,344株 20年3月期第3四半期 21,296,987株

### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ①本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
- ②当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。 また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

### • 定性的情報 • 財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、世界的な金融不安による海外経済の減速により輸出が減少し、また株価の下落や円高・個人消費の落ち込み等により企業収益を悪化させている状況であります。

建設業界におきましては、公共投資の縮小や民間設備投資の手控え、さらには不動産市況の悪化により 受注環境は一層厳しさがましております。

このような状況の中、当社グループは企画提案型営業に努める一方、PFI事業・海外建設事業にも積極的に参加し受注の拡大に努力してまいりました。また、徹底したリスク管理と経費の削減を継続し、コストの圧縮に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、受注高33,005百万円、売上高28,547百万円となりました。利益につきましては経費の削減効果があり、当第2四半期連結累計期間より損失が減少し、営業損失361百万円、経常損失349百万円、四半期純損失232百万円となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の形態として、第4四半期に偏るという季節的変動要因があるため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間の売上高の割合は低くなる傾向があります。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、未成工事支出金の増加4,861百万円ありましたが、現金預金955百万円、販売用不動産385百万円等の減少により、前連結会計年度末に比べ3,355百万円増加の37,220百万円となりました。負債合計につきましては、主に支払手形・工事未払金等の増加1,247百万円や未成工事受入金の増加2,738百万円により、前連結会計年度末に比べ3,812百万円増加し、31,192百万円となりました。純資産合計につきましては、四半期純損失232百万円を計上したこと及びその他有価証券評価差額金が109百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ456百万円減少し、6,027百万円となりました。

### (2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は3,646百万円となりました。 これは営業活動により1,049百万円の減少、投資活動により396百万円の減少、財務活動により472百万円 の増加によるものであります。

### 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュフローは、売上債権の減少3,156百万円、仕入債務の増加829百万円などにより増加しましたが、税金等調整前四半期純損失427百万円及びたな卸資産の増加4,468百万円などの減少要因があり1,049百万円の減少となりました。

### 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得152百万円、貸付による支出546百万円などの減少がありましたが、有形固定資産の売却81百万円、貸付の回収による収入285百万などの増加により396百万円の減少となりました。

### 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金により1,697百万円純増しましたが、長期借入金の減少612百万円及び社債の償還550百万円などの減少により472百万円の増加となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年11月14日第2四半期に公表いたしました業績予想に変更ありません。

### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 (棚卸資産の評価方法)

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(固定資産の減価償却方法)

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して 算定する方法によっております。

(法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算出方法)

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、 一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
  - ①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
  - ②販売用不動産につきましては、従来、個別法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。
    - この結果、従来の方法によった場合に比べて、税金等調整前四半期純損失が、7,443千円増加しております。

# 5. 【四半期連結財務諸表】 (1)【四半期連結貸借対照表】

		(単位:千円)
	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3, 906, 501	4, 901, 70
受取手形・完成工事未収入金等	14, 184, 004	14, 157, 68
有価証券	1, 787	1, 28
販売用不動産	878, 492	1, 264, 31
未成工事支出金	6, 412, 282	1, 550, 43
不動産事業支出金	734, 393	734, 39
その他のたな卸資産	9, 697	17, 17
立替金	204, 389	292, 64
繰延税金資産	496, 029	260, 61
その他	602, 661	753, 14
貸倒引当金	$\triangle$ 96, 561	△95, 54
流動資産合計	27, 333, 674	23, 837, 84
固定資産		,
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1, 776, 530	1, 873, 00
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	239, 667	203, 33
船舶(純額)	81, 065	94, 05
土地	3, 858, 919	3, 872, 43
有形固定資産計		
	5, 956, 181	6, 042, 82
無形固定資産	04.040	00.50
その他	31, 213	32, 58
無形固定資產計	31, 213	32, 58
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 780, 965	2, 082, 78
長期貸付金	348, 786	203, 92
長期未収入金	1, 287, 531	1, 296, 53
破産債権、更生債権等	178, 965	224, 43
繰延税金資産	237, 477	176, 04
再評価に係る繰延税金資産	17, 937	17, 93
その他	268, 398	244, 57
貸倒引当金	△221, 098	△295, 19
投資その他の資産計	3, 898, 961	3, 951, 03
固定資産合計	9, 886, 355	10, 026, 45
資産合計	37, 220, 029	33, 864, 29

(単位:千円)

		(平匹・111)
	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	10, 208, 998	8, 934, 847
短期借入金	10, 281, 033	8, 757, 827
1年内償還予定の社債	_	550,000
未払金	91, 076	268, 815
未成工事受入金	4, 390, 129	1, 651, 663
未払法人税等	7, 068	95, 399
完成工事補償引当金	41, 904	47, 316
工事損失引当金	66, 610	28, 018
賞与引当金	26, 063	84, 965
その他	416, 637	698, 991
流動負債合計	25, 529, 518	21, 117, 841
固定負債		
長期借入金	4, 341, 391	4, 780, 480
長期未払金	64, 107	64, 107
退職給付引当金	495, 059	498, 471
負ののれん	587, 150	782, 866
再評価に係る繰延税金負債	127, 547	74, 722
その他	47, 864	61, 720
固定負債合計	5, 663, 118	6, 262, 366
負債合計	31, 192, 636	27, 380, 207
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 368, 032	2, 368, 032
資本剰余金	1, 527, 310	1, 527, 310
利益剰余金	2, 008, 260	2, 301, 894
自己株式	△118, 941	△118, 343
株主資本合計	5, 784, 661	6, 078, 893
評価・換算差額等		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
その他有価証券評価差額金	△66, 377	42, 914
土地再評価差額金	△566, 117	△513, 291
評価・換算差額等合計	△632, 494	△470, 377
少数株主持分	875, 226	
		875, 575 6 484 001
純資産合計	6, 027, 393	6, 484, 091
負債純資産合計	37, 220, 029	33, 864, 298

## (2)【四半期連結損益計算書】 【第3四半期連結累計期間】

	(単位:千円)
	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	28, 547, 933
売上原価	26, 923, 241
売上総利益	1, 624, 692
販売費及び一般管理費	1, 986, 005
営業損失 (△)	△361, 313
営業外収益	
受取利息配当金	43, 601
負ののれん償却額	195, 716
その他	50, 550
営業外収益合計	289, 867
営業外費用	
支払利息	193, 290
為替差損	60, 366
その他	24, 417
営業外費用合計	278, 073
経常損失(△)	△349, 519
特別利益	
固定資産売却益	5, 658
投資有価証券売却益	611
貸倒引当金戻入額	80, 130
その他	6, 418
特別利益合計	92, 817
特別損失	
前期損益修正損	420
固定資産除却損	12, 069
投資有価証券評価損	149, 911
販売用不動産評価損	7, 443
貸倒損失 その他	530
特別損失合計	488
税金等調整前四半期純損失(△)	$ \begin{array}{c}                                     $
法人税、住民税及び事業税	21, 423
法人税等調整額	$\triangle 219,874$
法人税等合計	△198, 451
少数株主利益	3, 651
四半期純損失(△)	$\triangle 232,763$
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

### 【第3四半期連結会計期間】

	(単位:千円)
	当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	12, 315, 617
売上原価	11, 626, 834
売上総利益	688, 783
販売費及び一般管理費	590, 561
営業利益	98, 222
営業外収益	-
受取利息配当金	9, 769
貸倒引当金戻入額	3, 16:
負ののれん償却額	65, 239
その他	7, 96
営業外収益合計	86, 130
営業外費用	
支払利息	64, 32
為替差損	72, 40
その他	7, 26
営業外費用合計	143, 990
経常利益	40, 36
特別利益	
固定資産売却益	4, 90
投資有価証券売却益	11
貸倒引当金戻入額	31, 79
完成工事補償引当金戻入額	2, 49
特別利益合計	39, 30
特別損失	
固定資産除却損	4, 34
投資有価証券評価損	10, 65
その他	48
特別損失合計	15, 48
税金等調整前四半期純利益	64, 18
法人税、住民税及び事業税	2, 410
法人税等調整額	△19, 44
法人税等合計	<u> </u>
少数株主利益	9, 41
四半期純利益	71, 80

### (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位:千円)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	至 平成20年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	$\triangle 427,563$
減価償却費	152, 767
貸倒損失	530
負ののれん償却額	$\triangle$ 195, 716
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△73, 080
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△5, 412
工事損失引当金の増減額(△は減少)	38, 592
退職給付引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 3,412$
賞与引当金の増減額(△は減少)	△58, 902
受取利息及び受取配当金	△43, 601
支払利息	193, 290
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△611
投資有価証券評価損益(△は益)	149, 911
固定資産売却損益(△は益)	$\triangle 5,658$
固定資産除却損	12, 069
売上債権の増減額(△は増加)	3, 156, 434
たな卸資産の増減額(△は増加)	$\triangle 4, 468, 553$
仕入債務の増減額(△は減少)	829, 842
為替差損益(△は益)	22, 149
立替金の増減額(△は増加)	88, 253
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△130, 934
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△40, 625
長期前払費用の増減額(△は増加)	5, 984
小計	△804, 246
- 利息及び配当金の受取額	43, 256
利息の支払額	△174, 708
法人税等の支払額	$\triangle 113,452$
	△1, 049, 150
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△115, 842
定期預金の払戻による収入	132, 679
有価証券の取得による支出	△500
有形固定資産の取得による支出	△152, 526
有形固定資産の売却による収入	81, 366
投資有価証券の取得による支出	△35, 128
投資有価証券の売却による収入	1, 089
貸付けによる支出	△546, 100
貸付金の回収による収入	285, 064
その他の支出	$\triangle 54,046$
- · <del>-</del> /···	

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
その他の収入	7, 829
投資活動によるキャッシュ・フロー	△396, 115
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	47, 420, 690
短期借入金の返済による支出	$\triangle 45,723,640$
長期借入れによる収入	1, 400, 000
長期借入金の返済による支出	$\triangle 2,012,933$
自己株式の取得による支出	△598
配当金の支払額	△60, 873
社債の償還による支出	△550,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	472, 646
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5, 743
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△978, 362
現金及び現金同等物の期首残高	4, 624, 932
現金及び現金同等物の四半期末残高	3, 646, 570

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- (4) 継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

# 「参考」

# 前四半期に係る財務諸表等

# (1) (要約) 四半期連結損益計算書

	前第3四半期連結累計期間
科目	(自 平成19年4月1日
	至 平成19年12月31日)
	金額 (百万円)
売上高	34, 737
売上原価	32, 285
売上総利益	2, 452
販売費及び一般管理費	2, 327
営業利益	125
営業外収益	321
営業外費用	238
経常利益	208
特別利益	331
特別損失	242
税金等調整前四半期純利益	297
法人税、住民税及び事業税	64
法人税等調整額	85
少数株主損失 (△)	△ 42
四半期純利益	189

### (2) 受注の状況 (個別)

# ①個別受注実績

		受注高	
平成21年3月期第3四半期	24, 437	百万円	21.9%
平成20年3月期第3四半期	20, 040		△17.8%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

### (参考) 受注宝结内部

(参考) 受注実績内訳 単位:百万円								
Б /\		分	平成21年3月期		平成20年3月期		比較増減	増減率
⊭	区 分		第3四半期		第3四半期			
				(%)		(%)		%
	土木	官公庁	8, 791	(36.0)	3, 821	(19. 1)	4, 970	130. 1
	上水	民間	2, 462	(10. 1)	3, 960	(19.8)	△1, 498	△37.8
建		計	11, 254	(46. 1)	7, 781	(38. 9)	3, 473	44. 6
設		官公庁	1,673	(6.8)	208	(1.0)	1, 465	704. 3
事	建築	民間	11, 508	(47. 1)	12, 051	(60. 1)	△543	△4. 5
業		計	13, 182	(53. 9)	12, 259	(61. 1)	923	7. 5
		官公庁	10, 465	(42.8)	4, 029	(20. 1)	6, 436	159. 7
	合計	民間	13, 971	(57. 2)	16, 011	(79. 9)	△2, 040	△12. 7
		計	24, 437	(100.0)	20, 040	(100.0)	4, 397	21. 9
4	<u></u>	計	24, 437	(100.0)	20, 040	(100.0)	4, 397	21.9

(注) ( ) 内のパーセント表示は、構成比率

### ②個別受注予想

	受注高	
平成21年3月期予想	33,000 百万円	2.1%
平成20年3月期実績	32, 322	△5.0%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

# 四半期財務諸表 (1)四半期貸借対照表

(1)四半期負借对照表		()44 TII)
	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	(単位 千円) 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,671,547	3,405,522
受取手形·完成工事未収入金等	11,848,271	11,829,859
販売用不動産	257,279	803,245
未成工事支出金	4,236,835	1,018,100
不動産事業支出金	734,392	734,392
その他の棚卸資産	5,670	11,122
短期貸付金	528,851	364,600
立替金	174,826	240,323
その他	198,465	169,704
繰延税金資産 貸倒引当金	$429,918$ $\triangle 9,266$	218,339
東海が自金 流動資産合計	21,076,793	$\frac{\triangle 3,250}{18,791,961}$
(加男) 其 生 古 司	21,070,793	18,791,901
固定資産 有形固定資産		
建物及び構築物	1,048,017	1,090,019
機械、運搬具及び工具器具備品	175,039	137,401
舟台舟台	82,000	95,184
土地	2,987,404	2,987,404
有形固定資産合計	4,292,462	4,310,010
無形固定資產		
その他	28,423	29,599
無形固定資産合計	28,423	29,599
投資その他の資産	1 000 010	
投資有価証券	1,828,019	2,121,544
長期貸付金	183,316	184,258
長期未収入金	1,287,530	1,296,530
その他	219,413	188,524
繰延税金資産	261,245	206,806
貸倒引当金 投資その他の資産合計	$\triangle 42,005$ 3,737,519	$\triangle 71,307$
投資での他の資産合計 固定資産合計	8,058,405	3,926,357
回た質性合計 資産合計	29,135,198	8,265,967 27,057,928
貝圧口口	49,130,190	21,001,928

		(単位 千円)
	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債 支払手形・工事未払金等 短期借入金 一年内償還予定の社債	8,620,169 8,589,055 —	7,968,834 7,137,365 550,000
未払金等 未成工事受入金 未払法人税等	111,114 2,808,455 6,271	176,543 1,154,937 38,624
その他 その他引当金 賞与引当金	282,417 56,654 	343,472 39,813 65,789
流動負債合計	20,489,840	17,475,381
固定負債 長期借入金 長期未払金 退職給付引当金 再評価に係る繰延税金負債 固定負債合計 負債合計	3,983,695 64,106 414,019 127,547 4,589,368 25,079,208	4,338,990 64,106 435,915 74,721 4,913,734 22,389,115
純資産の部 株主資本 資本金 資本剰余金 利益剰余金 自己株式 株主領本語	$\begin{array}{c} 2,368,032 \\ 1,532,784 \\ 867,886 \\ \triangle 77,114 \\ 4,691,588 \end{array}$	$\begin{array}{c} 2,368,032 \\ 1,532,784 \\ 1,325,425 \\ \triangle 76,570 \\ \hline 5,149,672 \end{array}$
評価・換算差額 その他有価証券評価差額金 土地再評価差額金 評価・換算差額等合計 純資産合計	$\triangle$ 69,480 $\triangle$ 566,117 $\triangle$ 635,598 4,055,990	$ \begin{array}{r} 32,432\\ \triangle 513,291\\ \triangle 480,859\\ 4,668,813 \end{array} $
負債純資産合計	29,135,198	27,057,928

# (2)四半期損益計算書(第3四半期累計期間)

(弗3四干期系計期间)	(単位 千円)
	当第3四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売 上 高	21,010,685
売 上 原 価	19,882,125
売上総利益	1,128,559
販売費及び一般管理費	1,406,077
営業損失(△)	$\triangle$ 277,517
営業外収益	
受取利息	13,890
有価証券利息	169
受取配当金	25,403
雑収入	14,031
営業外収益合計	53,495
営業外費用	
支払利息	166,444
為替差損	43,960
その他営業外費用	19,959
営業外費用合計	230,364
経常損失(△)	△ 454,386
特別利益	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
固定資産売除却益	2,895
投資有価証券売却益	498
貸倒引当金戻入額	29,301
その他の特別利益	5,968
特別利益合計	38,664
特別損失	,
固定資産売除却損	7,147
投資有価証券評価損	140,296
その他の特別損失	7,931
特別損失合計	155,375
税引前当期純損失(△)	$\triangle$ 571,097
法人税、住民税及び事業税	18,471
法人税等調整額	$\triangle 196,648$
四半期純損失(△)	△ 392,921